

山猫タイムズ

第16号(平成25年1月29日)

発行：花巻市東京事務所



花巻から再出発 フルーツビール醸造所

(1月12日)

震災で津波被害を受けた宮城県巨理町のビール醸造所「宮城マイクロフルワリー(本社:仙台市)」が、花巻市東町で「夢花まき麦酒醸造所」として再出発。同社は2005年にジャパンアジアビアカップ、インターナショナルビアコンベンションでそれぞれ金賞を受賞、地ビール愛飲家には有名なメーカー。自慢のフルーツビールは、ブドウ、リンゴなどの果汁に濃縮麦汁を加えて醸造。フルーツの風味に溢れ、女性にも大人気。震災で全てを失い、迷った末の再開。花巻で再生を誓う。

猫でもわかる時事用語

地ビール・・・特定地域にて小規模ビール会社により醸造されている地域ブランドビール。クラフトビールと呼ばれることもあるが、双方とも明確な定義はなく、酒税法等の法律で定められた用語ではありません。

フランス公演決定

(1月18日)

早池峰岳神楽保存会は、3月25日からフランスで開かれる「第10回ユネスコ無形文化遺産2013記念祭」へ出演が決定。国内唯一の招待出演。世界各地の無形文化遺産団体が出演するイベントで、今回はインドネシアの影絵人形芝居をはじめ、キューバ、トルコ、中国、韓国の古典芸能団体が公演。

同保存会は1990年のカナダ公演以降、フランス、アメリカ、ロシアなど海外公演を行っており、フランスは2度目。震災以降初めての海外公演、日本を代表し伝統芸能の文化と理解を深めるとともに、災害支援への感謝の想いを込めて舞う。

よろしく「サンライズ・エンジニアリング」です。

(1月18日)

プレス金型設計・製作のサンライズ・エンジニアリング(本社:青森県五戸町)が、市起業化支援センターの賃貸工場に入居。このたび、市との企業立地協定書調印式を行った。花巻への進出は、受注増への対応、岩手県南地域や仙台・福島取引先への利便性を考慮したもの。6名を新規採用し、2月21日から操業予定。今後は同社の花巻工場として弱電や自動車部品の金型製作を中心に加工も手掛けていく。

ご心配おかけしました

(1月17日)

1月16日午前0時42分ごろ、ブランドポーク「白金豚」を生産している高源精麦の高源第一畜産場(太田)から出火。木造平屋建ての豚舎1棟約1097平方メートルを全焼。飼育されていた約700頭が焼死。出火原因は漏電とみられる。安全管理の見直しを急ぎ、生産体制の万全を図る。

被災地支援は続いています

(1月21日)

花巻市 被災者受け入れ状況(1月21日現在)

- 釜石市 60世帯(100人)
- 大槌町 98世帯(215人)
- 陸前高田市 23世帯(35人)
- 山田町 15世帯(35人)
- 大船渡市 13世帯(29人)
- 宮古市 7世帯(13人)
- 宮城県 26世帯(52人)
- 福島県 12世帯(27人)
- 合計 253世帯(506人)

※上記人数は市内雇用住宅、県の借り上げによる民間賃貸住宅、親戚知人宅、福祉施設等へ入居している方です。(市へ連絡のあった方)

市内へ居住されている被災者の皆さまへは・・・

花巻市に住民登録をしていない方でもできるだけ市民と同様に行政サービスが受けられるように提供しています。相談したいこと、困っていることは、関係各部署または防災危機管理課震災対策係で対応しています。

(ただし、制度によっては利用できないサービスもあります)

市職員派遣状況

- 大槌町 事務職員5名 派遣中(H24年4月1日～H25年3月31日)
- 大槌町 事務職員1名 派遣中(H24年7月1日～H25年3月31日)

エ〜テルワ〜イス エ〜テルワ〜イス♪

(1月21日)

女性登山家の故板倉登喜子さんのコレクション展「エ〜テルワ〜イスの世界」開催中。板倉さんが収集したエ〜テルワ〜イスをモチーフにした世界各地の衣類やハンカチ、アクセサリーなどの小物類、自らが撮影した写真など約600点を展示。ハヤチネウスユキソウを気に入り、早池峰山を何度も訪れていた板倉さんは生前、大迫町の活性化に役立てて欲しいと約800点のコレクションを寄贈。大規模な展示会は2年ぶり。大迫交流活性化センターで2月11日まで。入場無料。

増便します、好調なので

(1月23日)

花巻空港上期(3月31日～10月26日)のダイヤ発表。日本航空は札幌線と伊丹線(大阪)をそれぞれ1往復増の1日4往復、フジドリームエアラインは名古屋線を1往復増の1日3往復となる。ビジネス利用や復興需要などさらなる利用率を見込んでの対応。就航地先との経済・観光面においての交流促進に期待が高まる。

最近、お餅つきしましたか？

(1月25日)

花巻産の野菜やお米、白金豚料理を提供している「串や数寄屋橋(銀座6-3-7 泰明ビル別館)」の店頭で、ニ花巻物産展&お餅つき会。都会の真ん中でのお餅つきに、珍しさも手伝って足を止めるビジネスマンや買い物客などで賑った。この日を楽しみにして来た常連客や飛び入りで参加する人が順番に餅をつき、つきたてのお餅は、胡桃、ゴマ、きなこなどお好みの味で提供された。

ニ物産展では、お漬物、お米、豆などの花巻産品が並ぶ中、一番人気は「干し柿」。同店に花巻産品を出荷しているのは東和町にある「うすぎ農園」。美味しいお米と野菜は都会で働く人々に大人気のスタミナ源となっている。



花巻マニアは誰？

(1月25日)

20日、「第2回はなまき通検定」が行われ、市内外から89名が「花巻通」を目指し挑戦。市勢や歴史、先人、特産品などにまつわる100の設問、80点以上が合格ライン。平易な内容から、マニアックな事柄まで花巻にまつわる興味深い設問に、受験者は懸命に取り組んだ。

25日合格発表では59名が合格！合格者には市内12の観光施設が1年間無料入場できるフリーパスと、「森のくに」オリジナルのガラス製合格証を進呈。さらに得点上位5名には市内温泉宿泊券も。今後も多くの「花巻通」を増やしたい。

***** information *****

「第28回友好都市花巻の物産と観光展」

毎年恒例、平塚での物産展の時期となりました。りんご、白金豚、お漬物、ワイン、和菓子などなど、皆さんおなじみの花巻の美味しいものが勢ぞろいします！

☆漬物(丸一食品工業、道典、押切食品、共同農産)

☆白金豚加工品(高源精麦)

☆米、りんご、雑穀(花巻農業協同組合)

☆和菓子・せんべい(賢治最中本舗、喜平堂、花巻せんべい工房、早池峰だんご)

☆ワイン・ジュース(エーテルワイン)

☆豆菓子・雑穀商品(亀屋)

☆木工芸品(ウッティーランド)

ニュース① オープニングプレゼント

毎日先着50名様に花巻産品のプレゼント!

ニュース② 甘酒・餅のお振舞い

温かい甘酒・元気の出るお餅をどうぞ!(各日時間設定あり)

ニュース③ お楽しみ抽選会

期間中、会場内で2,000円以上お買い上げにつき1回抽選に参加できます。花巻産品など、豪華景品多数!

日時:平成25年2月21(木)~2月24日(日)

10:00~18:00 (但し、最終日は17:00まで)

会場:ひらつか市民プラザ

(平塚市紅谷町18-8 紅谷町駐車ビル1階 TEL 0463-23-6329)

JR平塚駅西口から徒歩3分

※イベント内容は予告なく変更する場合がございます。



発行:花巻市東京事務所 (気まぐれ発行)
東京都千代田区有楽町2-2-2 数寄屋橋大雅ビル3階
TEL 03-3573-5773 FAX 03-3573-5727

※不要な方はお知らせください。